

夏を満喫
Summer festival
サマーフェスティバル
新開町盆踊り
2016.7.17sun

●新開町子供会/代表 西村 誠

去る7月17日(日)新開町夏祭り
が開催されました。
ポテト・かき氷・わたがし・射的。
くじやコインおとしと、今年も自
治会・子供会・町内のたくさんの人
達のご協力のもと、子供達の笑顔



があふれるたのしい夏祭りを開催
することができました。

毎年恒例の早鞆高等学校の生徒
さんによる平家太鼓もあわせて披
露され、ちびっ子から大人までみ
んな一緒に踊ってお祭り一番の盛り
上がりを見せてくれました。



私達、新開町子供会はこれから
も、地域のためにボランティア活
動を頑張っていこうと考えて活動し
ていきます。皆さんも是非ご参加
してみませんか？



中央地区自治連合会(中部地区社協)
継続事業の紹介

巖流島野外活動(青少年健全育成)

毎年9月23日(平成28年は9月22日)に開催しています。
王江小学校・名池小学校に呼びかけ保護者、地域の皆さんと巖流島に
渡って飯盒炊飯と野外活動を行いこの体験を通して健全育成を目指し
ています。

敬老ふれあい昼食会

毎年11月上旬、地域にお住いの80歳以上のかたを対象に「ふれあい
昼食会」を開催しています。会食の前には、包括支援センター、保健セン
ターや警察署より講師をお招きして「ころぼん教室」、「オレオレ詐欺対
応策」、「交通事故にあわぬように」等の講座も開催しています。

三世代交流バスハイク

中部地区でもっとも息の長い事業で、例年10月または11月に
50~80人のご参加でバスハイクをおこない親睦を深めています。

街をピッカピカ!!

クリーン大作戦

名陵中学校クリーン大作戦■7月14日(日)
日新中学校クリーン大作戦■8月21日(日)

日新中学校生徒会が「地
域をきれいに」の合言葉で
スタートし、文関小学校、
養治小学校の六年生で、毎
年8月に実施しています。
今年度は、日新中学校
312名、文関小学校103
名、総勢415名で通学路
を中心に清掃活動を行いま
した。地域住民のご協力
もあり、きれいに清掃され
ました。



topics 話題
ふれあいサロン

後田町五丁目 東部自治会

「ふれあいバザー」開催

日時/7月3日(日)午前10時~午後0時
場所/後田ふれあいプラザ



毎年恒例の婦人部主催「ふれあ
いバザー」を去る7月3日(日)午前中
「後田ふれあいプラザ」にて開催い
たしました。当日は好天にも恵ま
れ総勢80人ばかりの参加者で大
変賑わいました。

このバザーは収益を挙げること
よりも地域の活性化のため、そし

て参加者同士の親睦を深めること
を目的として行っています。

また、東日本震災復興支援と
して被災地より特産品を購入し販
売、更に福島の子供たちが夏休み
に戻してもらうための「保養プロ
ジェクト」への寄付もしています。

今後も有意義で楽しい「ふれあ
いバザー」を続けていこうと考
えています。

南部町

「ふれあいサロン」
交流会の集いについて

南部町自治会/会長 城崎 幸公



南部町自治会では「ふれあいサ
ロン交流会」を65歳以上の自治会
会員をお誘い合わせ、偶数月の第
三木曜日に開催しています。

4月は花見会を兼ねて菅原・恵比
寿神社の境内で仕出し弁当をほ
ぼりながらカラオケになります。

12月は忘年会を兼ねて、近隣の
会場でビンゴゲームやカラオケ大
会でおおいに盛り上がりします。

その他の偶数月では神社の御幣
作りのご奉仕や、市保健推進員や
講師を招いて健康対策の講話や体
操、さらにはカラオケ等…。
雑談形式で楽しく皆さんと「ふれ
あって」います。

自治会法人岬之町

「笑いヨガ」で気分爽快

日時/8月25日(日)午後2時~3時
場所/岬之町町民館(参加者)12名
自治会法人岬之町/会長 安田 和夫



サロン活動で、今話題沸騰の「笑
いヨガ」を実施。

講師は、「中東地区まちづくり協
議会」役員「延谷 鐵子」さん。「笑い
ヨガ」は、笑いの体操とヨガの呼吸
法(複式呼吸)を組み合わせたもの
で、理由なしで笑える健康法だ。

笑うことで横隔膜や腹筋が動い
て、副交感神経を活性化させるの
で、ストレス解消に効果抜群。参加
者は部屋を掛け廻り、相手かまわ
ずアイコンタクト。手拍子と掛け
声で、「ホッホ・ホッホ・アハハ」
「ホッホ・ホッホ・アハハ」両手を上
げて「ヤッター・ヤッター・イエー」
笑いの渦が蔓延。

皆さん、自分を開放。声を揃えて
「楽しかったあ〜♪」



貴船町自治連合会/内山和章
日時/5月26日(日)
済生会貴船福祉ケアセンター
防火避難訓練(夜間想定)の
実施に参加して

去る5月26日(日)、防火避難訓練に参加
いたしました。

防火訓練を実施する済生会貴船福祉ケ
アセンターと貴船町自治連合会は災害応
援協定を結び、毎年春と秋に実施されてい
る防火及び防災避難訓練に貴船町自治連
合会から35名が参加し、避難訓練を
行いました。

主催者を代表して門野所長
から「つね日頃から昼夜にわ
たり安全を重視していますが、特に夜間、人が不足して
いる時間帯での、もしもの時
には、施設職員だけでは対処で
きないこともあるので、地元住民の協
力をお願いしたものでありま
す。」と、挨拶がありました。

その後、午前10時に「火災発生！」の屋
内放送があり、あらかじめ指示されていた
避難班がそれぞれの持ち場に散り訓練開

始となりました。「病棟で出火した」との想
定で、館内避難班は入居者の避難を開始。
屋外への避難を誘導する屋外誘導班は避
難者を待機させるための準備を行うなど、
屋内誘導班と連携。続いて職員が実施する
3階から2階への屋外脱出用の滑り台を
使った脱出訓練ならびに「土砂災害
避難勧告」の発令にもとづく避
難訓練を開始。参加者は真剣
に機敏に対応していました。

その後、下関中央消防署
の署員の指導により「消火
器を使った模擬消火」の訓練
がありました。

避難訓練終了後、開始から終了ま
での手順や対応全般について講評があり
ました。

最後に自治連合会の山縣会長の挨拶が
あり、約一時間半にわたって実施されたこ
の訓練は無事終了いたしました。

貴船地区
日時/7月2日(日)
サツマイモの
植え付けイベントが
開催されました。



猛暑の7月、当地区で農業を営む方のご厚意により、
地区にお住まいの37名の参加者によってサツマイモ
の植え付け体験イベントを開催する事ができました。
土と触れ合うことのできる大変有意義な活動で、大
人も子供たちもワイワイ、ガヤガヤ汗をかきながらと
ても楽しいひとときを過ごすことができました。

